

問合せ先：福祉課

地域福祉担当 ☎(45)5114

非常勤嘱託員(自立支援事業相談員)を募集します

職務(業務)内容 生活困窮者自立支援法の自立相談支援事業に従事します。具体的には、生活に困窮されている方の相談を受け、そのニーズに応じた支援計画を策定・管理し、ハローワークなどの関係機関と連携しながら自立に向けた支援や就労支援などを行っていただきます。

任用条件 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方で、次の①～③のいずれかに該当し法令を遵守できる方

① 社会福祉士、精神保健福祉士、保健師として保健・医療・福祉・就労・教育などの分野における業務に従事している(いた)者であり、かつ、生活困窮者への相談支援業務その他の相談支援業務に従事している(いた)方

② 生活困窮者への相談支援業務その他の相談支援業務に1年以上従事している(いた)方

③ 相談支援業務に準ずる業務として、市長が認めた業務に1年以上従事している(いた)方

募集人員 1名

賃金月額 150,000円(資格・経験などを考慮して決定させていただきます。)

※通勤に伴う費用は、通勤距離2km以上で規程に基づき支給します。

任用期間 平成29年10月1日～平成30年3月31日

勤務時間 9時～17時15分

※年次有給休暇有り

社会保障など 健康保険法、厚生年金保険法及び雇用保険法の各要件に該当する場合は加入します。

申込手続 9月15日(金)までに、『履歴書(写真貼付)』『職務経歴書』『納税状況調査に関する同意書』、各資格を有する方は『資格を証明する書類のコピー』を福祉課まで持参または郵送にて提出してください(郵送の場合は、封筒に『市非常勤嘱託員(相談員)申込』と赤字で記載する)。

選考方法

- 書類選考(1次選考)
- 面接選考(2次選考)

※面接選考(2次選考)は1次選考で選考された方を対象に実施します。最終選考の結果は面接を受けた方にご連絡します。

書類送付先

〒402-0051
都留市下谷2516-1(いきいきプラザ都留)

都留市役所福祉課地域福祉担当

Clip! 水道の災害対策

問合せ先：上下水道課
水道管理・水道工務担当

地震・台風など、災害はいつ起こるかわかりません

災害時にもっとも大切なのは飲料水の確保です。市では、市民の皆さまの飲料水が確保できるように日ごろから施設の点検を行っています。

また、水道施設整備基本計画(平成23～32年度)の中で、市立病院や公共施設、避難所など、重要施設に直結する管路を重要路線として位置付け、耐震化への整備を進めています。

家庭での飲料水確保

大規模災害が発生し水道施設が破損した場合に、皆さんに水が行き渡るまでに数日間かかってしまう場合もあります。そこで、一人ひとりの水の確保が大切となってきます。各ご家庭で日ごろから飲料水の備蓄に心掛きましょう。

人間が生命を維持するために必要な水の量は、成人で1日約3ℓと言われています。この量を目安に家族全員が3日間無事に生活できる量を『ため置き』しましょう。

ため置きは、フタのできる清潔な容器に空気が残らないよう口元いっぱいまで水を入れ、日のあたらぬ涼しい場所で保管してください。

災害時の応急給水用資機材として、6ℓ用のポリタンクを常備しています。また、積載型の給水タンク車を備えており、災害時においても迅速に飲料水の供給ができるようになっていきます。

応急給水活動

災害時の応急給水用資機材として、6ℓ用のポリタンクを常備しています。また、積載型の給水タンク車を備えており、災害時においても迅速に飲料水の供給ができるようになっていきます。

配水池緊急遮断設備

地震などの災害で配水管が破損すると、配水池から大量の水が流出し飲料水の不足、または流出した水による2次災害が発生する可能性があります。このような事態を防止するため、大地震などの影響で配水池の流量計が過度な流量を感知すると、自動的に緊急遮断弁が閉じ、飲料水を確保する装置を主要施設に設置しています。

してください。保存できる期間は、20ℓで約1週間が目安ですが、夏場などは早めに水の入れ替えを行いましょ。



申込・問合せ先：健康子育て課
健康づくり担当 ☎(46)5113

Clip! レディース検診を実施します!

対象者及び検診料金

検診内容	対象者 ^{※1} (住民登録のある方)	検診料金(自己負担)	
子宮頸部がん検診 ^{※2} (バス検診)	20歳以上の女性	20～69歳	2,200円
		70歳以上	1,100円
乳がん検診 (バス検診)	30歳以上の女性	40～49歳	1,550円
		70歳以上	600円
		30～39、50～69歳	1,150円
骨粗しょう症予防検診	80歳未満の女性	500円	

※1 年齢基準は平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)にその年齢に達する人です。

※2 臨床試験の方は、医療機関を優先してください。

好評につき、12月もレディース検診を実施します!

子宮頸部がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症予防検診が同時に受けられる、レディース検診を実施します。単独検診も可能です!

実施期間
12月1日(金)・2日(土)
9時15分～11時30分
13時15分～15時30分

実施場所 いきいきプラザ都留

託児所 午前中のみ託児所を開設します。託児は事前申し込みが必要です。当日のお預かりはできません。

※定員になり次第締め切らせていただきますので早めにお申し込みください。

健康子育て課まで、希望する検診項目をお申し込みください。

託児希望の方は申し込み時にお伝えください。

お申し込みをいただいた方には、後日、問診票や詳しい日時を記入した書類を送付します。

申込期間
10月2日(月)から10月31日(火)まで(先着順)

申込先 健康子育て課健康づくり担当 ☎(46)5113

【ご注意ください…】

各検診は、お一人様、年度内(平成29年4月1日～平成30年3月31日)1回となります。

申込・問合せ先：健康子育て課
健康づくり担当 ☎(46)5113

Clip! 骨粗鬆症予防検診を受けましょう!

転ばぬ先の骨粗鬆症予防検診

～早期発見のすすめ～

20歳から30歳をピークに骨のカルシウム量は減ってきます。特に、女性は閉経後に急激に減るといわれています。3年に一度は骨密度を測りましょう。

骨の状態チェック

～いくつ該当しますか?～

- あまり牛乳、乳製品をとらない
- あまり小魚や豆腐をとらない
- 喫煙、飲酒の習慣がある
- 晴れてもあまり戸外に出ない
- からだを使う機会が非常に少ない
- どちらかといえばやせ気味だ
- 家族に骨粗鬆症と診断された人がいる
- 糖尿病の既往や胃切除の経験がある
- 閉経を迎えている
- 若い頃から月経が不順であった

※チェックの結果、多くの項目に該当する人は、骨が弱くなる可能性があるそうです!

対象
80歳未満(昭和13年4月1日以降に生まれた方)

実施日及び受付時間
10月27日(金)
9時～11時、13時～15時

骨粗鬆症予防検診

場 所
いきいきプラザ都留3階研修室

検診料金 500円

申込期間
9月29日(金)17時まで

申込先 健康子育て課健康づくり担当 ☎(46)5113

検診方法
超音波法(足のかかとを検査します。短い時間でできます。)

※結果はその日に説明してお渡します。

Clip!

事業評価・提案会」市民評価人募集します

申込・問合せ先：企画課
企画担当

本市では、公開の場で『産』『学』『金』『労』の各分野の学識経験者と市民の皆さまに、市が行う政策や事業などに対する評価や提案をいただくため、事業評価・提案会を開催しています。本年度も有識者と共に評価をしていただける、市民評価人を募集します。

応募資格 市内在住の方
※学生可

10月及び11月に2～3回程度、勉強会・提案会に出席できる方(平日の夜を予定)

募集人数 2名程度

謝礼 評価人として提案会(勉強会も含む)への参加一回につき5,000円



応募方法 9月19日(火)必着で必要事項(氏名、性別、現住所、連絡先、応募の動機)を記入し(様式任意)、Eメール、ファックス、郵送のいずれかの方法で提出してください。

申込先
〒402-8501
都留市上谷1-1-1
都留市役所企画課企画担当
Eメール
kikaku1@city.tsuru.lg.jp
FAX (45)5005



Clip!

農作業の安全について

問合せ先：産業課
農林振興担当

農作業においては、少しの油断が大きな事故を引き起こすこととなります。「農作業は焦らず、急がず、慎重に！」を合言葉に、農家の皆さんは、次の点に注意しながら、安全な農作業を心がけてください。

共通事項

- できる限り、一人での作業は行わない。
- 作業時は安全に配慮した服装を心がけるとともに、ヘルメットなどの防護用具を着用する。

①トラクター、農業散布車の転落・転倒事故の防止

走行中、作業中にスピードを出しすぎない

- ↓けん引中や薬液の積載時には特に注意し、必ずシートベルトを着用する。
- ↓土手などへの乗り上げ、脱輪による転倒に注意する
- ↓ほ場や移動路の危険箇所を確認、補修する。
- ↓除草などにより、危険箇所が分かるようにする。

ブレーキ連結の確認

↓農作業前後の道路走行前に必ずブレーキを連結しましょう。ブレーキを連結していないと、ブレーキを踏んだ時に急旋回して転落・横転する事故につながります。

②農業機械(乗用草刈り機、運搬車、耕うん機)との挟まれ事故の防止

走行・作業中は常に周囲に注意する

- ↓低い枝や支柱の近くでの走行・作業を避ける。
- ↓危険箇所にはあらかじめ目印をつけておく。
- ↓耕うん機(管理機)では、特に後進の際に注意する。

③高所からの転落事故の防止

脚立での作業は安定した体勢で行う

- ↓安定した場所に開脚防止チェーンを掛けて使用する。
- ↓こまめに移動し、無理な体勢で作業しない。

④その他

- ↓走行中は、枝や支柱との接触、挟まれ事故に注意する。
- ↓農耕車で道路を通行するとき、車輪の泥を落とすなど心がける
- ↓道路はみんなの公共物です。思わぬ事故につながることもありますので、汚すことのないようご注意ください。

Clip!

第20回『都留いきいきフェスティバル2017』

問合せ先：生涯学習課
生涯学習担当

10月、11月の2カ月間を生涯学習月間と位置づけ、『都留いきいきフェスティバル』を開催します。市民の皆さんに文化、芸術、健康、スポーツなどに関心を持っていただき、いつでも自由に学び、学んだことを生活に活かすきっかけを作っていたため、多彩な事業を企画しています。なお、いきいきフェスティバル以外の詳細は広報つる10月号でお知らせします。

「都留いきいきフェスティバル2017」開会式典

日時 10月1日(日)
13時～15時10分

場所 まちづくり交流センター
大ホール

内容

- ◎開会式典 13時～
- ◎表彰式「第26回増田誠大賞」入賞者表彰
- ◎講演会 13時40分～

講演会内容

演題 『若者たちが集い、働き、暮らせるまちをめざして』
『地域で楽しく、幸せに暮らすために必要な5つのこと』

講師 石阪督規
(埼玉大学教授)

講演内容
少子高齢化が世界のどの国よりも急速に進みつつある日本。この国で、地方が持続可能なコ



■昨年のいきいきフェスティバル開会式典内『第26回増田誠大賞』表彰式の様子

ミュニティとして生き残るためには、そこに住む人たちが自ら、生涯にわたって活躍でき、幸せであり続ける方法を考え、いかにしてはなりません。今いくつかの地域では、シニア層と若者が手を携え、新たな絆・つながりを創り出し、コミュニティ内に新たな動きを生みだす取り組みがあります。複数の高等教育機関を有する『学園都市』都留でも、大学と連携しながら『生涯活躍のまち・つる』事業を推進しています。

大学生や子育て世代の若者たちが、いま、何を思い、何を求めているのか。まずは、若者たちのこうした思いや活動を理解することから都留市の将来について考えてみたいと思います。ぜひ、誘い合ってご参加ください。

Clip!

形成外科診療を再開します！(9月20日(水)から)

問合せ先：市立病院
医事担当☎(45)1811

平成27年7月から休診していた形成外科の外来診療を、9月20日(水)から、毎週水曜日の午前診療で再開します。

形成外科は、主に体の表面にある病気の治療を行う診療科です。怪我ややけど、それによつてできた傷あと、先天奇形や腫瘍を手術で治療したり、乳がんなどで失った体の一部を新たに作ることもできます。そのほか、ホクロやいぼの除去、顔や手の骨折、巻き爪やリンパ浮腫^{※1}、眼瞼下垂^{※2}などの治療も行います。

また、皮膚科とは診療領域が重なる部分がありますので、皮膚科的な診療も行います。

※1 リンパ浮腫

皮膚の下や脂肪のすき間などにリンパ液がたまって腕や脚がむくんでいる状態をいいます。下肢リンパ浮腫は足がむくむ病気のひとつです。感染や生まれつきのもので、原因不明のものもあります。その多くは各種のがん(子宮がん、前立腺がんなど)の治療(手術や放射線治療など)でリンパ液の流れが悪くなることで発生します。

特に婦人科・外科における腹部手術の施行後、数年経過してから次第に下肢に浮腫が生じてくる場合があります。

※2 眼瞼下垂

まぶたが垂れ下がって視野が狭くなってしまう状態をいいます。肩こりや頭痛の原因の一つともなっています。まぶたを開ける筋肉(眼瞼下垂)の作用が弱く、まぶたが下がると、目の瞳にかぶさる状態です。まぶたが重く、眠そうなる表情になり、まぶたが瞳孔にかかると、視界が狭くなります。原因としては、先天性、加齢性、コンタクト性、外傷性など様々な要因があります。

手術は、下垂の原因と程度によって、適切な術式を選択する必要があります。左右のまぶたの形をそろえるために、基本的に両側のまぶたを同時に行いますが日帰り手術も可能です。

手術時間は術式や病状によって異なりますので、診察時に医師よりご説明いたします。

Clip! 文化祭テーマ「都留市が誇る歴史と文化 未来へ育てる文化祭」

問合先：生涯学習課
中央公民館

部門	責任者	住所	電話番号	連絡事項
華道	落合容子	上谷6-1-19	(43)6762	
俳句	渡辺孝行	夏狩1167-3	(43)5808	一人3句以内(はがきで投句)
絵画	清水初枝	夏狩146	(43)2656	洋画・日本画
書道	佐藤多恵	井倉461	(43)6489	横60cm×縦160cm以内
写真	佐藤和徳	法能65	(43)6813	題 自由
趣味	鈴木久美子	中央2-2-17	090(4131)6104	
菊花	小池佑二	平栗215	(43)7234	
郵趣・収集	奥脇光弘	つる 2-5-13	090(4725)3351	400字詰め原稿用紙2枚以内
詩	中央公民館	中央3-8-1	(43)1321	一人一点
さつき・盆栽	勝又房三	上谷4-1-17	(43)5366	自由作品
編物・洋裁	荒川浩子	中央1-7-11	(43)7247	自作のもの
陶芸	佐藤貞次	つる 3-8-9	(45)1087	一人5首以内(はがきで投稿)
短歌	中央公民館	中央3-8-1	(43)1321	
水墨画	小西 武	大月市猿橋町 桂台1-11-6	(22)5271	

日程・場所 11月1日(水)～3日(金・祝日) 展示部門
まちづくり交流センター、ふるさと会館、ぴゅあ富士、ミュージアム都留

応募資格 市内在住者及び文化協会会員

提出先 中央公民館または部門責任者

提出締切日 9月24日(日)必着

※小中学生の文芸作品(詩、俳句、短歌、書道)は各学校へ提出してください。なお、提出方法・期限は各学校に問い合わせてください。

※一般部門は、上記の部門責任者にお申し込みください。

※作品の返却につきましては各部門にお問い合わせください。

◆各部門の展示・大会は会場及び時間に制限がありますので、やむを得ず受付調整の処置を取る場合があります。お早めにお申し込みください。

◆郵趣・収集部門は、郵便関連の作品だけでなく、あなたのこだわりのコレクション(例えば映画のパンフレットやマッチのラベルなど)も募集します。

◆その他、大会部門(映画鑑賞会・合唱祭・吟道大会・舞踊大会・歌謡祭・早茶会・俳句大会・謡曲と仕舞)の開催スケジュールなどについては「広報つる10月号」に掲載します。

Clip! 「青少年健全育成標語」を募集します

問合先：生涯学習課
青少年育成都留市民会議事務局

11月は、国が青少年育成国民運動の一層の充実を図ることを目的として定めた、子ども・若者育成支援強調月間です。平成28年度テーマ「子ども・若者育成支援強調月間」育てよう健やかに支えようみんなであらう」となっています。

本市でも「青少年健全育成推進大会」を11月17日(金)に開催します。そこで、広く市民の皆さまから「青少年の健全育成に関する標語」を募集します。

応募方法
ハガキまたはハガキ大の用紙に作品を記載してください。
※本人が創作した未投稿の作品に限り、一人3点までとします。

対象
一般、高校生、中学生(1・2年生)、小学生(5・6年生)

応募締切日 9月22日(金)

表彰 一般、高校生、中学生、小学生の4部門に分け、部門ごとに最優秀1点、優秀3点を「青少年健全育成推進大会」で表彰します。

応募・問合先
〒402-0052
都留市中央3-8-1
まちづくり交流センター内
青少年育成都留市民会議事務局
☎(43)1451
都留市教育委員会生涯学習課
☎(43)1111

※小学生・中学生・高校生は学校に提出してください。



よみきかせボランティア

「ひびきの会」の読み聞かせ

日時 9月9日(土)14時
場所 市立図書館おはなしコーナー
内容 みんなが選んだ絵本や紙芝居を読みます。

こぐまクラブの

「ひびきの会」おはなし会

日時 9月12日(火)10時30分
場所 市立図書館おはなしコーナー
内容 乳児から未就園児の親子を対象に読み聞かせや手遊びをします。

こぶたの会の「ワクワク」おはなし会
9月はお休みします。

お外で遊ぶ親子の会「はねっこ」

どんな天気の日でも、各地からきた親子が集まり外で遊んでいます。
自然の中で何をすればいいかわからない方、語り合える仲間が欲しい方、妊婦さん、一緒に歩きましょう！
活動日 毎週木曜日 9時40分～昼過ぎ
場所 羽根子地区
問合先 梅崎奈津子
☎070(5364)5835
Eメール haneokko.tsuru@gmail.com

子育て応援サークル「ベビタスママタス」

第3回ベビタママ お祭りワッショイ！
お祭りの遊びで楽しく過ごしましょう！ゆかた、じんべいでも参加可能です。ご家族みんなで遊びにきてください。

日時 9月4日(月)10時～12時
場所 いきいきプラザ都留3階研修室
参加費 子ども1人300円(保険付)
定員 30組程度(未就園児とその家族)
※定員になり次第締切り。申込はお早めに！
申込・問合先 ベビタスママタス事務局
小林 ☎070(4064)8181

親子のえがお研究クラブ(にこ研)

ハッピーコミュニケーション～コミュニケーション能力は磨ける～
日時 9月4日(月)10時～11時30分
場所 ぴゅあ富士3階大研修室
対象 子育て中の方や一般の方(赤ちゃんと同室可能です)
参加費 無料
内容 親業インストラクターの今井真理子氏を講師にお迎えします。様々な関係に大切なコミュニケーション能力を磨くことで、子どもや周囲と関わりながら自分自身も成長していきます！
託児 定員はありますが応相談
定員 50名
申込・問合先 ぴゅあ富士
☎(45)1666

お子さんが同学年ママたち話そう会☆

日時 9月8日(金)10時30分～11時30分
場所 いきいきプラザ2階機能訓練室
対象 市内に住む、平成27年4月～平成28年3月生まれ(同学年)の親子
参加費 無料
内容 同級生の子どもたち集まれ！同じように毎日を頑張っている親子の交流の場です。育児の苦労体験談・簡単な相談・情報交換のできる会になっています。お昼持参していただければ、終了後も自由に交流して過ごせます。

託児 フォロー有り
定員 10組(定員になり次第締切り)

骨ナビ(ホネナビ)体操講座

日時 9月14日(木)10時30分～11時30分
場所 ぴゅあ富士1階 団体連絡室
対象 未就園児の親子
参加費 300円
内容 産後肩こりがひどい…健康管理は大変です。骨ナビ体操 認定指導者黒部陽子さんをお招きして、普段から出来る「骨、関節」を意識した体操です。背骨や骨盤を動かすことで、姿勢、ねこ背、腰痛、膝痛などが改善されます。
持ち物 飲み物、動きやすい格好で来てください。
定員 10組(定員になり次第締切り)
申込・問合先 親子のえがお研究クラブ
谷内 ☎090(2449)9797
ホームページ http://www.ojakohegao.com

